と　も　に

～「ともに」「つなぐ」小中一貫教育～
小城市立小中一貫校芦刈観瀾校学校便り
令和５年　５月　１１日（木）
第　５　号　文責：　副校長　　坂井まゆみ

☆生徒総会がありました☆

５月８日（月）６時間目は、今年度、初めての生徒総会でした。各専門委員会から年間計画についての説明、生徒会会計報告・今年度予算案の提案がありました。議長のスムーズな進行で、総会が進んでいきました。特に、各専門委員会からの年間計画に対して、どの学年からも質問が出ました。それに対する委員長の説明も丁寧でした。年間を通して、いろいろな生徒会活動をみんなで行っていき、明るく楽しい芦刈観瀾校を作り上げてほしいと思います。

☆人権教室がありました☆

小中学部とも毎月テーマを決めて、人権教室や人権集会を行っています。５月は「人権・共生」でした。小学部の特別支援学級の担任から、『「障がい」の理解と共生』についての話がありました。低・中・高学年に分かれて、話を聞きました。人には、得意なこと・苦手なことがあること、ちがっていてもいいこと、みんなが、えがおでいられるためにどうしたらいいかについて学びました。

「学びの７本柱」（学習規律重点項目）に取り組んでいます！

今年度の学校評価の取組重点項目にある「学習規律の確立」のために、「学びの７本柱」に取り組んでいます。

①　授業が終わったら、すぐに次の授業の準備をする。	
②　10 分・15 分の休みは平静に過ごす。（次の準備・トイレ・水分補給・着替え・移動）	
③　授業開始時刻の前に席に着いておく。（２分前着席）	
④　よい姿勢で授業を受ける。	⑤指示・指名・発問に反応する。
⑥　はっきり聞こえるように話す。	⑦学習道具の整理整頓をしておく。

これが、学力向上の基礎であり、成績アップのための必要なことと捉えています。定着には、時間がかかると思いますが、粘り強く指導していきたいと思います。